

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム しばざくら

作成日: 平成30年 3月 13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	状況によって玄関が開錠されることもあるが、施錠は身体拘束となるので、職員間の協力と連携で開錠の常態化に取り組んでほしい。	大きな道路に面しており、交通量も多いため、現実的に難しく、その点についてはご家族のご理解を得られている。 1日の中で開錠できる時間を見つけて徐々に開錠を行う。	職員間で開錠可能な時間を確認し、1日数時間でも開錠できるようにする。	2ヶ月
2	35(13)	緊急時は夜勤者一人に対応しなければならないので、日頃からの訓練が必要と思われる。毎月自主訓練を計画し、災害に備えてほしい。	4月より月1回の自主訓練を計画する。	毎月第4土曜日に訓練を行う。	1ヶ月
3	49(18)	日常的な外出はプランに取り入れることで職員間で共有し、毎日短時間でよいので個別に対応し、外出の支援ができるように検討してほしい。	職員間で協力し、個別に外出ができるように支援する。	個別対応にてケアプランを作成し、外出支援を行う。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。